

BOAT TIMES

<Vol. 130>

2016 / 2 / 24 発行

編集 椎名 孝行

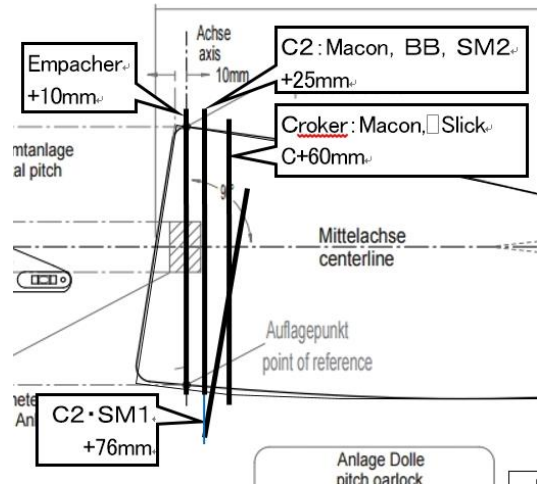
桑野造船株式会社

〒520-0357 大津市山百合の丘10-1 TEL : 077-598-8090 FAX : 077-598-2505

URL : <http://www.k-boat.co.jp> E-mail : kuwano@k-boat.co.jp

●ブレードピッチの計測に気をつけていますか？

ちょっとマニアック(?)なりギングの細かい話です： オールのブレードピッチは重要な計測項目ですが、ご存知の通り計測基準線はメーカー、ブレード型で複雑ですね。詳細は各メーカーのサイトで確認して頂くとして、ここでは計測線の位置が繊細・重要であることの再確認を紹介します。まず水平な床に2つの台木（高さ約20cm）を置き、オールをスリーブとブレードの位置で、ブレード凹面を上向きに乗せませ（ぐらつかないようにスリーブ側は抑えておきましょう）。そして気泡式水平器などを使い、いくつかの基準線で傾斜がどのように異なるか観察してみましょう。計測の方向を少し斜めにするだけで、気泡が大きく動くことが確認できましたか？次にブレード側の台木だけを外し、ブレードを床に置いて同様に測ってみましょう。今度は、気泡の動きは穏やかになりましたか？計測面あたりが水平に近くなったためです。ピッチ計測にはブレードのキャンパー（反り）が強く影響します。クルーでの計測方法を今一度確認し、統一しておきましょう。[小澤・巻頭言に替えて]



●Win Tech 小径オール販売開始！

WinTech から待望の小径シャフトオール「Reduced Diameter Shaft (RDS)」(下段写真) がデビュー！販売開始致しました。最近人気急上昇中の小径オールですが、Concept2「Skinny」、CROKER「S39」と比べると、さらに細い仕上がりとなっております。(上段写真、左から Skinny、C2 通常、RDS、WinTech 通常、S39、CROKER 通常) 小径オールの最も優れた点の一つである空気抵抗の減少ですが、シャフト径が細くなる事でその効果は高まります。RDS は上記の通りかなり細い仕上がりですので、その点で非常に優位にあります。またその見た目上、剛性の面で心配になりますが、弊社社員による S39 との比較試漕の感触では、遜色のない硬さを感じる仕上がりでした(ベンド測定値は下記)。なんと RDS は、弊社開発の小径オール「Expert Oar」が元となっており、イギリスの「ROW360」というボート専門誌にも紹介されました！！各社から小径オールが続々と販売されておりますが、新規ご購入の際は、「Reduced Diameter Shaft」も候補に入れてみて下さい！また、全国高校選抜の出店の際には「RDS」を展示致しますので、お立ち寄りの際には是非ご覧になって下さい。(税込 86,400 円)



◆ベンド測定値 (弊社内にて測定、N=2)

- ①CROKER「S39」 : 平均値 4.5cm
- ②CROKER「S39 soft」 : 平均値 4.8cm
- ③WinTech「RDS」 : 平均値 4.75cm

※その他製品の数値と測定方法については、また後程…



●水上で水を掴み、陸上で幸せも掴む その①

次回があるか全くの未定ですが、不定期でボート関係者同士のおめでたニュースを配信していきたいと思っております。

第一回目は高谷諒さん(京大OB)、智恵子さん(旧姓野澤、浦和一女OG)のご紹介です。

出会いは神奈川県にある相模湖漕艇場とこれまたボート。ボートのクラブチームで出会ったお二人はその後間もなく、諒さんの猛アピールにより交際に発展。2/20(土)に結婚式と披露宴を催されました。この体育会系同士の披露宴は大変な乱痴気騒ぎで、筆者在当事者ならば是非避けたいほど、とても賑やかで明るい式となりました。この勢があれば、どんなにラフなコンディションでもこの愛のダブルスカルは止まらないでしょう！

皆様からも幸せ情報を大募集致しますので、取り上げて欲しい！というご希望が御座いましたら本誌編集担当の椎名までメールにてご連絡下さい！(E-mail: t.shiina@k-boat.co.jp)



【披露宴にてケーキ入刀するお二人】

●お知らせ

◇出店情報

・全国高等学校選抜ボート大会：3/19(土)～3/21(月)開催期間中

出店中はパーツの受け渡しも行っておりますので、事前にご発注とご連絡を頂けると円滑に対応可能です。また、シューズ等の大きいパーツは持込み数に限りが御座いますので、こちらも事前にご連絡頂けると幸いです。